キャンピズ NEWS

vol.64(2018/6)

例年より２週間も早く梅雨入りとなりました。いつもなら、梅雨入り宣言が出ても晴天が続き、「空梅雨」などと揶揄されていますが、今年の梅雨は本格的な様相です。この時期の菖蒲や紫陽花は、やはり雨が似合います。そう感じるのは、四季折々の季節感を大切にしてきた先人の遺伝子が深く刻まれているからでしょうか。雨粒を凛とはじく緑の葉と艶やかな花弁が、じとじとしたうっとうしい季節に彩りを添え、見るものを愉しませてくれているようです。

さて、いよいよ梅雨が明ければキャンプシーズン到来です。毎年のこととはいえ、そのキャンプにかける想いは人それぞれです。その中でも、学生ボランティアスタッフの変化と成長は著しいものを感じます。キャンピズでの活動を通じて、福祉現場を将来の仕事として選択する割合がとても高い傾向があります。他の職業に就いたとしても、この社会状況の中で困っている人に対して、適切に声掛けができ、さりげなく関わることができる人たちが間違いなく育っていることを実感しています。これは、ひとえにキャンピズのキャンプを信頼して、望んで参加してくれるキャンパーと、送り出していただいている家族の存在があるからこそであると考えています。この夏も、安全で楽しいキャンプをキャンパー、スタッフ共に創造してまいります。それぞれの新たなアルバムの１ページをキャンプ活動通じて刻んでいきましょう。

特定非営利活動法人キャンピズ
代表理事　水流寛二

５月から事務局員をさせていただいております、桃山学院大学３回生の堂田ゆきです。わたしは、１回生の頃から学校の授業でキャンピズを知りました。１回生の頃から活動に参加し、今年度グループキャンプ・チャレンジのマネジメントディレクター（ＭＤ）を担当させていただいております。まだまだ分からないことも多いですが、キャンプ以外でもキャンピズを支えていけたらと思います。よろしくお願いします。

特定非営利活動法人キャンピズ
事務局員　堂田ゆき

P2…2018年度夏キャンプ案内
P3…夏キャンプ事前説明会案内
P4…ウィズ芦屋１周年特集
P5…平野みんな食堂ネットワーク１周年特集
p6…事務局だより
p7…キャンピズコラム
p8…会員制度

2018年度夏キャンプ

今年の 10 泊キャンプは初上陸！高知県室戸を訪れたいと思います！！今回の宿泊場所は室戸岬を望み、豊かな緑に囲まれた自然いっぱいで夏のカラッとした気候ものんびりすごしやすくなるのではないでしょうか。初めての場所でわくわくのとまらない10泊を一緒にすごしませんか？みなさまのご応募お待ちしております。

日程：8月7日（火）～17日（金）の10泊11日
場　所：　国立室戸青少年自然の家(高知県室戸市)
募集：クラブ会員　：計20名　最低遂行人数15名
参加費：150000円
担当：水流　寛二

10泊 淡路

ギラギラ照りつけるまぶしい太陽！潮の香りを心地よく運ぶ海風！夏心をくすぐる無限に広がる大海原！お待たせいたしました！！今年も開催します、淡路ゆったりキャンプ！毎年多くの方から参加の申し込みがある夏の大人気キャンプです。夏の締めくくりにともに小麦色に焼けましょう！みなさまのご応募お待ちしております。

日程：8月19日（日）～24日（金）の5泊6日
場　所：　国立淡路青少年交流の家(兵庫県南あわじ市)
募集：クラブ会員　：計20名　最低遂行人数15名
参加費：80000円
担当：水流　寛二、則包　正人

ロシアW杯！がんばれ！
サッカー日本代表！！

事前説明会案内は右ページ

夏キャンプ事前説明会・プレキャンプ

夏キャンプの参加が決定した方には、プレキャンプに参加して頂きます。プレキャンプは、参加者とスタッフが事前に会い、情報交換を行うための大切な機会です。特別な事情がない限り、保護者とご一緒に必ずご参加下さい。

日程：2018 年 7 月 15 日（日）
場所：　「大阪南 YMCA（天王寺）」
緊急連絡：080-4139-1752（水井携帯）

プレキャンプ時間割表

時間	キャンプ	場所	担当者
10：00～10：45	10 泊キャンプ	多目的室	水流寛二
11：00～11：45	淡路キャンプ	多目的室	水流寛二 則包正人

※開始 15 分前から受付を行います。

〒 543-0054
大阪府大阪市天王寺区南河堀町 9-52

・地下鉄・JR 天王寺駅北口より東へ徒歩 5 分

-各路線出口-
・御堂筋線 7 番出口
・谷町線 18 番出口→10 番
・JR 線中央改札

ウィズ芦屋１周年特集

With Ashiya
Disabled Employment Support Office

昨年６月、新規事業として就労支援を芦屋でスタートして１年が過ぎました。初めてのことばかりで、一喜一憂しながらひたすら走り続けて、気が付けば一年が経っていた…というのが今の実感です。

この一年を支えて下さったたくさんの方々、今のウィズ芦屋があるのは、奇跡のような出会いと、有り難いご支援、そして本当に温かい、嬉しいお言葉をいただいた、一人ひとりとの出会いに恵まれたおかげです。

４月になり、支援学校卒業の１０代が２名ニューフェイスとして来られて、平均年齢が若くなりました（笑）

人が増えると仕事も増やしていかないといけないのが実情で、２つの会社から新たに仕事を受けることになりました。

新しい仕事がくることでメンバーさんの気持ちも新鮮になり、今まで消極的だった方も、「これは私の仕事！」とやる気を持たれたり、計量など細かい仕事は几帳面なメンバーさんは丁寧に作業してくれたりといろんな刺激があります。

今後は様々なイベントを計画やもちろんキャンプも計画していければと思います。事業所を目指しています。今後ともウィズ芦屋をよろしくお願い申し上げます。

シーラー機・アーモンド計量作業

芦屋川の桜

平野みんな食堂ネットワーク
１周年特集！

２０１７年６月、大阪市平野区から受託を受けて活動を始めた「平野みんな食堂ネットワーク」も、皆さまのおかげをもちまして、１周年を迎えることができました。手探り状態からのスタートでしたが、食堂運営者と何度もお会いして話しているうちに人間関係も築くことができ、相談件数もうなぎ登りに増えました。

また、昨年度「みんな食堂学び隊」として産声をあげました学生ボランティアグループも今年４月、名前を「みんな食堂パイオニア」として新たにスタートを切りました。今年１年、各みんな食堂へ出向き、子どもに限らず、すべての人の居場所づくりに大活躍してくれることでしょう。

★“第１回　子どもの居場所・ボランティア養成講座

～プログラムとリーダーの役割～　　講師：水流寛二（キャンピズ代表理事）

５月２６日に開催されました、ボランティア養成講習会。言葉遊びで一気に参加者のココロをわし掴みにして水流ワールドの幕開けです！ 楽しいプログラムを行う前に、楽しいと感じている自分を認識すること、そしてそれを素直に体で表現すること。楽しいプログラムの持ち方とリーダーの心構えを楽しく体験できました。

井戸端会議

平野区内外の「みんな食堂・子どもの居場所」に訪問し、取り組みの様子を見学したり情報交換をしながら、楽しく交流をします！

＊４月　平野みんな食堂ネットワーク専門員自宅にて、年度初めの懇親会を兼ねた情報交換を行いました。

＊５月　ka・ta・ri にて、食事を頂きながら、食堂開設の熱い思いやネットワークへの提案を頂きました。

＊６月　しま★ルームにて中央区の子ども食堂を訪問させていただき、情報交換を行いました。

５月１２日 “平野みんな食堂パイオニア” 本格始動!!

「この２４時間で一番うれしかったことを入れて、自己紹介をしてください！」石丸代表の学生らしいユニークな自己紹介でスタートを切りました記念すべき第１回目の平野みんな食堂パイオニア会議。複数の大学から集まった学生たちは、所属する学部やボランティア経験もそれぞれ違う、また手話やスポーツ、弓道などバラエティーに富んだ特技を持っています。一見バラバラに見える学生たちですが、具だくさんピザのように、皆で集まって一つのいい味を出してくれることでしょう。

みんな食堂訪問レポート！“こども・みんな食堂”

緑いっぱいの入り口から３階へ上がると、優しい色合いのおしゃれな食堂『こども・みんな食堂』があります。スタッフの方々の笑顔と大学生ボランティアのターンテーブルによる心地よい BGM が迎えてくれます。

本日のメニューは野菜たっぷりのビビンバとナムル、具沢山のスープ。使用食材とアレルギーの有無も丁寧に確認されていて、また食事を待つ間のミニクイズやメニューの解説など面白い心配りがいっぱいです。

スタッフの方々が各テーブルをまわりながら気さくに声をかけ、楽しそうに話をされていて、美味しい食事と親しみやすい雰囲気が魅力的な『こども・みんな食堂』さんでした。

平野みんな食堂ネットワーク ホームページ！

http://campwith.jp/hirano/

（所在地）もと平野青少年会館
平野区平野市町 3-2-12
（TEL・fax）　06－6648－8384
（Mail）　minna@campwith.jp

事務局だより

梅雨前線が日本に停滞しすっかり雨模様が日々に定着してきました。梅雨前は気温が 30℃まで上昇し初夏をも思わせる気候でした。昼夜の寒暖差、雨天との気候気圧の差に体調を崩さないようわたしも気を付けたいと思います。みなさんも体調には気をつけておすごしください。

さて、このじめじめとすごしにくいシーズンがおわれば夏のキャンプが始まります。今年は 10 泊キャンプと淡路キャンプの 2 本を計画しております。たくさんの方に楽しんでいただけるよう、学生ボランティアスタッフも様々な企画を考えてくれています。みなさまのご参加スタッフ一同心よりお待ちしております。

話は大きく変わりますが、本号よりミニコーナー“まきごや”をスタートします。薪は増やせば増やすほど着火した火が大きくなります。そんな火のようにみなさんにキャンプの豆知識やおもしろ情報、便利グッズなどキャンプへの興味や関心をふくらませていただけるよう、わたしたちが薪となり毎号 1 本キャンププチ情報をみなさんの燃え滾るキャンプ魂にくべることができたらと思います。

事務局員　水井広起

ま　き　ご　や

～キャンプとは？～

みなさんが普段参加されているキャンプ。わたしもキャンプ、キャンプと何気なしに言っていますが、はたしてキャンプとはもともとどういった意味合いのものなのでしょうか。

社団法人日本キャンプ協会によりますと、『ＣＡＭＰはラテン語で「平らな」を表す言葉です。その昔、平らなところに砦のようなものを築き、そこに兵隊を置き訓練を行いました。そして、いつのまにか「共に生活しながら、兵隊の訓練をするところ」をＣＡＭＰと呼ぶようになり、さらに転じて「仲間と共同生活をする」という意味になりました。』
とあります。

ちなみに大学のことを「キャンパス」と呼びます。その「キャンパス」も語源はキャンプからきているそうです。キャンプ跡地にローマ大学が建てられたことからそう呼ばれるようになったみたいです。

キャンプの語源は軍事訓練はじまり、共同生活の意味合いも加わり親しみやすい言葉になりました。わたしたちキャンピズも皆さんにとってもっと親しみやすい存在になれるようこれからもたくさんの活動を通じキャンパー、スタッフ共に素敵な共同生活の場を作りたいと思います。

ボランティア・市民活動情報誌ＣＯＭＶＯ6 月号に

キャンピズが掲載されました！！

　はじまりは、一通のメールからでした。それは、大阪市社会福祉協議会が運営している大阪市ボランティア・市民活動センターの情報誌である COMVO からの取材依頼でした。こちらから改めて連絡を入れ、アポを取り交わし、キャンピズの事務局に社協職員と民間市民記者が尋ねてこられました。COMVO は、「子どもの生きる力を育む」をテーマに特集を組んでおり、その中で、キャンピズのキャンプ活動が取り上げられたようです。その内容については、COMVO2018 年 6 月号をご参照いただければと思います。

　キャンピズは、今年 20 周年を迎えます。少しずつではありますが、着実に社会的意義に応えるべく活動をしていると自負しています。このような形で取材を受け、情報誌を通じて活動発信できることに喜びを感じ、さらによりよい活動提供者としての在り方を築き上げていかなければという思いです。

主な設置・配布場所

大阪市営地下鉄 22 駅（下記参照）、近鉄電車（大阪難波・大阪上本町・阿部野橋各駅）、阪神電車（梅田駅）、大阪市サービスカウンター（梅田・難波・天王寺）、各区在宅サービスセンター（区社協）、大阪市役所・区役所・区民センター、大阪市立総合生涯学習センター、市民学習センター、クレオ大阪、大阪市内各区の図書館、大阪市商店会総連盟加盟商店街（361 商店街）、ハローワーク
市内の地域福祉施設（老人福祉センター、子ども子育てプラザ）、
大阪市立住まい情報センター、大阪シティ信用金庫府内
101 店舗等で入手可能です。
※大阪市ボランティア・市民活動センターでは
バックナンバーの閲覧、入手も可能です。
詳しくはコチラ→→→http://comvo.lekumo.biz/

本年度後半のキャンプ

・9 月　29 日 - 30 日　秋の温泉ツアー（吉野）

・10 月　13 日 - 14 日　どきどき×20 周年記念キャンプ（槙尾山）

・11 月　10 日 - 11 日　どきどきキャンプ（場所：未定）

・12 月　25 日 - 28 日　スノーキャンプ（乗鞍）

・2019 年 2 月 23 日-24 日　どきどきキャンプ（場所：未定）

キャンプに参加するには会員登録が必要です！

新年度を迎えるにあたり、キャンピズ・クラブ、キャンピズ・メイト、どちらの方も、キャンプに参加するには会員の登録更新が必要です。同封の郵便払込取扱票に必要事項（**住所・氏名・会員番号（継続の方のみ）・希望会員種別・金額**）をご記入いただき、郵便局にて振込をお願いいたします。（手数料はご負担願います。）

会員種別	内容	費用
キャンピズ・クラブ	キャンパー（参加者）として活動に参加する方	3,000 円
キャンピズ・メイト	スタッフ（ボランティア）として活動に参加する方	3,000 円
キャンピズ・メイト（学生）	スタッフ（ボランティア）として活動に参加する学生	500 円
キャンピズ・正会員	キャンピズの社員として参加する方（総会の議決権をもちます）	5,000 円
キャンピズ・賛助会員	経済的にキャンピズの活動をご支援頂く個人・団体	一口 5,000 円

会費振込先	
口座番号	00930-7-144553
口座名義	キャンピズ

キャンプ参加費キャンセル料について

〈単発キャンプ〉

キャンプ開始前の 3 週間前まで	不要
キャンプ開始前の 2 週間前まで	参加費の 30%
キャンプ開始前の 1 週間前まで	参加費の 50%
キャンプ開始前の前日まで	参加費の 80%
キャンプ開始当日	参加費の 100%

※各キャンプの日程で、上記の基準を参照ください。

〈グループキャンプ〉

原則としてキャンセル時の返金はありません。
※ただし、やむを得ない事情で 1 か月以上前にご連絡があったときは、キャンプの担当である CD（キャンプディレクター）が相談に応じます。

キャンピズ事務局

〒540-0012 大阪市中央区谷町 2-2-20　2F
市民活動スクエア CANVAS 谷町内　C-01
TEL/FAX　06-7657-5001
E-MAIL　ncw1998@campwith.jp
HP　http://campwith.jp/
開局日　月曜～金曜（10：00～17：00）
発行責任者：水流寛二